



新保育園イメージパース

候補者にワシジ特定

津南町

ひまわり保育園実施設計

津南町は「町立ひまわり保育園増築等実施設計業務」に係る指名型プロポーザルについて10日、契約候補者をワシジ設計に特定した。履行期限は12月31日で、ひまわり保育園増築等実施設計、園舎および付帯する外構等の設計を行う。

プロポには同者のほか阿部設計事務所、エス・データ建築研究所、佐藤建築設計事務所、長建設計事務所の計5者が参加した。

総事業費は概算で10億円を試算し、建設工事は2021年度から2カ年

を計画、23年度の開園を

目指す。

場所は下船渡戊994号地内。既存の町立ひまわり保育園をベースに増改築する計画で、現園舎の東側にRC造2階建て、延べ床面積約1,800m²の0～3歳児棟を増

築する。駐車場も40台分を新たに確保する。既存棟(RC造2階建て、延べ床面積1,097・84m²)は4～5歳児用に改修を行い、子育て支援センターも園舎内に併設する。

定員は0歳～5歳児を対象とする270人規模に拡大し、23年度4月の開園と合わせ、新ひまわり保育園に北部こども保育園を統合する。将来的には上郷・わかば両保育園も統合し、町内1園

体制を整える方針。関連する工事では、新園の屋外遊技場造成工事を上村建設工業が受注する。基本設計は江村建築事務所(津南町)が担当。し、8月末の完了を予定する。